



## 笑顔溢れる！みやこ“冬の味覚”イベントリレー ～次回は、【第5弾】宮古毛ガニまつり（3月3日(日)・宮古市魚市場）～

### 【第3弾】宮古真鱈まつり

同イベントは1月21日、宮古市魚市場で開催され、約3,000人が来場しました。

会場では、マダラの鮮魚や白子、タラ汁、タラフライなど宮古のマダラをふんだんに使ったグルメを中心に29店舗が軒を連ねました。来場者は、宮古の冬を代表するグルメに舌鼓を打っていました。

飯岡蒼太さん（12、矢巾町）は「おいしいマダラを食べに来た。寒かったけど、タラ汁で体がとても温まった。宮古のマダラは最高です。また宮古に来たいです。」と笑顔で話しました。



### 【第4弾】早採りわかめ“春いちばん”まつり

同イベントは1月21日、宮古市魚市場とシートピアなどで開催され、約1,300人が来場しました。

魚市場では、数量限定で「春いちばん」のしゃぶしゃぶが試食でき、特別販売も。また、なかでは「春いちばん」ラーメンが500円で販売され、来場者は、宮古のブランドわかめを堪能していました。

高橋寿裕さん・清子さん夫婦（花巻市）は「シャキシャキとした食感が良くて、食べやすい。味も抜群だった」とそのおいしさを噛みしめていました。



### 「令和6年能登半島地震」への募金活動～皆様のご協力に感謝～

1月29日から2月14日にかけて、市内小・中学校6校が校内や街頭などで募金活動を実施しました。これらは、甚大な被害を受けた自治体などに送付され、被災された皆さんの生活支援に役立てられます。

■実施校（募金額） 宮古小学校（114,047円）、鉾ヶ崎小学校（94,053円）、磯鶏小学校（57,756円）、山口小学校（126,139円）、花輪小学校（33,430円）、重茂中学校（20,208円）

### 編集後記

▼第44回祈願祭裸詣りを取材（表紙・目次参照）。雨と風が打ちつける寒空の下、勇ましく歩く3分団員の皆さんに感銘を受けました。横山八幡宮では、近隣住民の方々から「お言葉かけ、地域に愛される」とはまさにこのことだなと感じました。分団員の皆さんは、能登半島地震の被災地にも想いを馳せ、私も取材しながらではありましたが、被災地の一日も早い復興を祈願させていただきました。【秀】

▼宮古真鱈まつりを取材（上記参照）。悪天候の中での開催だった分、熱々のタラ汁が大人気！おいしいグルメを堪能している時の皆様の笑顔は最高でした！

例えば、今年度も終盤。振り返ると、撮影した姉弟から心温まる手紙をもらったたり、広報6月1日号の表紙が一枚写真の部で県第2位を受賞したりと嬉しいことがたくさんありました。これからも感謝を忘れず精進します！【憲】

目の不自由な方に広報などのCD（イメージ）を無料で貸し出しています（宮古音声訳の会 ☎兼FAX72-2537）。



耳の不自由な方など記事への問い合わせが電話だと難しい方は、市企画課広報係へファクスまたはメールで問い合わせてください。



【ファクスでの問い合わせ】

FAX63-9114

【メールでの問い合わせ】

✉info@city.miyako.iwate.jp